



全日本ママチャリ12時間耐久レース

安全規定 **【ギア規定について】改訂版(2010,4,27)**

全日本ママチャリ12時間耐久レースが始まって12年目を迎えた2010年
これまでほとんど規定を加えなかった ギア規定ですが、
2010年大会より新たな規定を加えます。

10年規定～ フロントギアは、**最大42T(歯が42枚) までとする**

リアギアは… ■ママチャリクラス ⇒3段内変速以下

●ママチャリオープンクラス ⇒ 6段変速以下、かつ
最小11T(歯が11枚)までとする



リアギアは

●ママチャリクラスは
3段内変速以下で無改造使用

●Openクラスは
6段変速以下で**最小11T**まで

フロントギアは
全クラス共通で
最大42T まで

これは、事務局内でも大きな議論を生みましたが、過去の事故誘発の原因の一つとして、コース内の車両間の速度差という意見があります。レースイベントである以上、ライバルに勝利するための作戦はあるでしょうし、色々な速度の車両が存在するのは致し方ないことですが、年々高速化するレース内容に、どこかで歯止めが必要になると考えております。過去11年間 ギア比については概ね自由としてきたところに、今回より規制を加えました。これにより…

・現状 市販されているママチャリ、シティーサイクル(内変速車両)の多くの前ギアは 32T～36T(歯が32～36枚)程度ですので、ほとんどの車両はこの規定の中に納まっています。新たな作業は必要ないと思われます。

・今回のギア規制に合致しない車両については、トップスピードが落ちる想定です。お手数ですが車両のメンテナンスをお願いいたします。

「全日本ママチャリ耐久レース」は、【大人がまじめに遊べるイベント】というコンセプトを維持しつつも、『危険を伴うスポーツイベント』に変革しております。

参加される方は、速く走りたい人も、ゆっくり走りたい人も、自己の安全確保には常に気を払い、周囲の人には思いやりをもって、自ら危険回避を行なう気持ちを忘れないで下さい。

少しでも、追突/接触 という事故を少なくしたいと思っておりますので、参加者の皆様のご理解、ご協力をお願いいたします。